

将来イメージ



芦屋港活性化基本計画の一部を変更しました

▷問い合わせ 芦屋港活性化推進室 (☎223局3550)

福岡県からの芦屋港活性化基本計画のレイアウトを変更する提案を踏まえ、芦屋港活性化推進委員会による審議の結果、答申を受けたため、芦屋港活性化基本計画の一部を変更しましたので、主な経過と変更した計画の概要をお知らせします。

芦屋港活性化基本計画の目的

芦屋港は、福岡県内での貨物取扱量が約0.07%（平成29年度時点）と十分に活用されていません。また、海を活かした観光まちづくり・地方創生を推進する芦屋町にとって、芦屋港を有効的に活用することが芦屋町の活性化につながることから、芦屋港の活性化（レジャー港化）の方向性を示すものとして、芦屋港活性化基本計画を策定しています。

今までの経過

- 平成31年 3月 芦屋港活性化基本計画の策定
- 令和元年 7月 福岡県より芦屋港活性化基本計画のレイアウトを変更する提案
- 令和元年 10月 芦屋港活性化推進委員会に芦屋港活性化基本計画変更について諮問
- 令和2年 5月 芦屋港活性化推進委員会より答申
芦屋港活性化推進本部会議にて第1回変更計画を決定

芦屋港活性化基本計画の変更概要

- 係留施設（ボートパーク）
 - ・水上に最大170隻保管
 - ・一時係留施設（ビクターバース）を整備
- 海釣施設
 - ・ボートパークのために新設される波除堤に海釣機能を付与
 - ・「釣り文化振興モデル港（国土交通省指定）」として、新設される波除堤の整備に合わせ、①遠賀川沿い導流堤の整備に向けた協議調整、②北防波堤活用に向けた調査検討を同時並行で推進
- 整備年次計画表
 - ・段階的整備の工程を3期から2期に変更
 - ・ボートパーク整備に合わせ、1号上屋を活用した複合施設の整備を第1期に変更
 - ・今後の社会経済環境の変化などの要因に柔軟に対応し、適宜変更していく

今後の事業推進にあたっては、福岡県と芦屋町で十分な協議を進めていきます。なお、基本計画の変更に関する詳細は、芦屋町行政情報コーナー（芦屋町図書館2階）、または芦屋町ホームページをご覧ください。

整備年次計画表

| 導入機能・整備施設等 | 第1期 | | | | | | 第2期 | | | |
|-----------------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-------------------------|
| | 1年目 令和元年 (2019) | 2年目 令和2年 (2020) | 3年目 令和3年 (2021) | 4年目 令和4年 (2022) | 5年目 令和5年 (2023) | 6年目 令和6年 (2024) | 7年目 令和7年 (2025) | 8年目 令和8年 (2026) | 9年目 令和9年 (2027) | 10年目 令和10年 (2028) |
| 1 物流機能の集約（埠頭整備） | 基本設計 | 実施設計 | 工事/移転 | | | | | | | |
| 2 物流機能移転 | | | | | | | ※社会情勢等状況に応じて検討 | | | |
| 3 ボートパーク | 基本設計 | 実施設計 | 工事 | 工事 | 工事 | 工事 | 開業 | | | |
| 4 海釣施設 | 【新設波除堤】 基本設計 | 実施設計 | 工事 | 工事 | 工事 | 工事 | 開業 | | | |
| | | 【遠賀川沿い導流堤】 | 関係機関との協議調整・整備（結果を踏まえ年次計画に反映） | | | | | | | |
| | | 【北防波堤】 | 関係機関との協議調整・整備（結果を踏まえ年次計画に反映） | | | | | | | |
| 5 複合施設（上屋活用） （飲食・直売施設含む） | | サウンディング | 民間事業者選定 | 基本・実施設計 | 工事 | 工事 | 開業 | | | |
| 6 全天候型施設・広場 | | 施設検討 | 基本設計 | 実施設計 | 工事 | 工事 | 開業 | | | |

ただし、整備にあたっては社会経済環境の変化や関係者協議の進捗、財源確保などの要因から変更となる場合があります。